

■会長/山田 文雄 ■幹事/小平 直史

◆司会=北川 和彦SAA、合田 敦子副SAA

◆ゲストビジター=LCVアナウンサー 矢崎 美和様  
お米山奨学生 張 旭光様

◆出席報告

本日	53.06%	23名欠席
前回訂正	77.55%	11名欠席

◆ラッキーナンバー=No. 28 小平直史君

◆ニコニコボックス=●山田文雄君・小平直史君=LCV矢崎美和様、本日は宜しくお願ひします。米山奨学生、張旭光君、ようこそ諏訪ロータリークラブへ●小口武男君=篠原ガバナー補佐、本日はよろしくお願ひいたします。●平林明君・玉本広人君・川村総一郎君・合田敦子君=矢崎様、張様、ようこそ諏訪ロータリークラブへ！●岩波寿亮君・玉本広人君・小島拓也君・小針哲郎君・合田敦子君=矢崎様、張様、ようこそ諏訪ロータリークラブへ！●北川和彦君=美和さん久しぶり、本日はよろしくお願ひします。●善治直樹君=先日は、お花見家族例会お疲れ様でした、おかげ様で楽しい例会になりました。●五味武嗣君=矢崎様、卓話宜しくお願ひします。●小林由孝君=結婚記念日に素敵なお花を頂戴しました。有難うございました。●小林正史君=結婚記念日にお花を頂きありがとうございました。●小平直史君=ラッキーナンバーにあたって。

◆会長告知・山田文雄君=今日は、諏訪ロータリークラブ10年の歩みから、「ウイクリーこぼれ話」という一文が有りましたので紹介します。  
尚、ウイクリーは現在も続いています週報ですが、約60年前の話です。電話も交換手経由ですね。以下引用します。  
ウイクリーこぼれ話。某月某日午後九時ころ「リリーンリリーン」と電話のベル。  
女房「まだ主人は戻りませんが…。どちらさまですか？…では帰りましたらお電話差し上げます」

一時間後小生帰宅  
女房「貴男、一さんという方からお電話下さいって…」  
小生(心のなかで)ハテナ？一さん？何処の人だろう？銀行の取り引き先の人だろうか？店頭での受け付けが悪かったのか？そのお叱りだろうか？誰か行員が町の中で交通事故にでもあったのかな？貸金の断り方が気に入らないので支店長直々の意向を聞きたいのかな？

小生宛ての夜の電話は、大体よくないことが多い。とにかく、聞いたことのない名前である。銀行の支店長なんて聞こえはよいが、弱い商売で、しょっちゅう頭の下げっ放し。銀行員は、芸者と同じだと昔入行した頃の先輩の言葉がチョッピリ頭をかすめる。

恐る恐る受話器を取り上げ「もしもし、〇〇番お願ひします。…一さんですか？先程お電話を頂いた二村ですが…」  
先方の男の声「まずや印刷ですが、夜分遅く済みません。原稿が富士銀行の用箋だったので、支店長さんがお書きになったと思ひまして…。実はウイクリーの原稿の字が良く読めないのです、読み合わせをしたいのですが…それから余り長々と書

かないで下さいね」(二村 驥一) きいち  
以上会長告知とします。

◆幹事報告・小平直史君=①本日の例会は、プログラム委員会担当例会です。LCVアナウンサー矢崎美和様による卓話となります。②米山奨学生の「張旭光(ちょうきょくこう)」さんには、後ほど自己紹介を頂きます。今月から1年間、諏訪クラブが「世話クラブ」となり、川村会員にカウンセラーにご就任いただきました。後ほどご紹介いただきます。③諏訪RCも全面的にバックアップしております。「スワコエイトピークストライアスロン大会」について、前回の理事会で、当クラブが「レギュラースポンサー(スポンサー料33万円)としてご協力することが、全会一致で承認されましたので、ご報告いたします。

◆委員会報告・宮坂康弘君=クラブ計画書の「あなたの企業PR」を4月11日にメール・FAXでお送りしておりますが、4月22日が締切りとなりますので、期限までの対応をお願いいたします。

◆米山奨学生カウンセラー・川村総一郎君=1年間カウンセラーを務めさせていただきます。皆様にお世話になりながら対応してまいりたいと思います。宜しくお願ひ致します。米山奨学生の張旭光さんは、1997年7月15日生まれの27歳となります。現在は、信州大学総合医理工学研究科の4年生に在籍されております。研究のテーマは「糖尿病に関する肝臓の予防法」になります。出身は中国河北省となります。詳細は、この後の自己紹介でお願いいたします。

◆ゲストビジター 米山奨学生 張旭光君=ロータリーの皆様、はじめましてどうぞ宜しくお願ひします。自己紹介となりますが、私は2019年に信州大学の博士課程に入学、2011年に修士課程に進み、その後、同大学の博士課程に進学しました。日本への留学理由は、小学生の時から日本の漫画やアニメに触れ、



日本に強い興味を持つようになったことです。高校時代に医学を目指し、医学部に入学しました。大学在学中に3人の優秀な日本人の先生がノーベル生理学医学賞を受賞しました。私は、それに強い衝撃を受け、日本の医学研究に対して尊敬の念を抱くようになりました。そして、子供の時に抱いた日本文化に対する興味、大学生の時に芽生えた日本の医学への思いが留学の後押しになりました。最初の研究は糖尿病等の生活習慣病の病態解析、これらの疾患に対する予防法の開発となります。現在は、糖尿病に関連する肝臓の予防法を開発しています。信州大学を卒業まで後1年となりました。中国に戻った後も研究を続け、新しい診断法や治療法を開発し、世界に貢献したいです。また、長野県と河北省の学術交流の橋をかけられる人になりたいと考えております。

◆クラブフォーラム LCVアナウンサー 矢崎美和さん=こんにちは。本日は「アナウンサーの仕事について」という題目でお話をさせていただきます。よろしくお願ひいたします。自己紹介となります。2007年諏訪市にあるケーブルテレビエルシーブイ株式会社に新卒で入社、報道課に配属。「LCVニュースプラスアイ」という夕方5時から放送のニュース番

組のアナウンサーを担当。アナウンサー歴は17年。ニュースのアナウンサーの他、諏訪湖まつり湖上花火大会MC、夏祭りの中継MCなども担当。第3児の出産を経て、エルシーブイ株式会社を退社し、2020年にストーリーワークス株式会社を設立。引き続き、ニュースアナウンサーを担当しながら、自社では企業プロモーションビデオ、観光PRビデオ、講演会や音楽会の収録、ライブ配信、司会業務など幅広く映像の制作をしております。ケーブルテレビのアナウンサーは、番組制作の全ての工程に携わることができる仕事です。一日の仕事の流れとしては、取材に行き話を聞き、カメラで映像を撮影して、ニュース原稿を書いて、映像を編集します。その後、ニュースの収録あるいは生放送に臨みます。その日に自分が書いた原稿を読むこともあります。一日のうちに様々な業務を行うことや、時間にも追われているため忙しいですが、取材からアナウンスまでを経験できることで良いことがあります。まず、原稿を書く時に、読み手目線になることができるので書きやすいということ。また、実際に取材に行った事柄は、内容が理解できるので、アナウンサーとしてよりお伝えしやすいです。大変やりがいのある仕事を経験できてよかったと思います。さらに、通常のニュースの他に、番組やコマーシャルのナレーション、ニュース特集の制作なども定期的に担当していました。



では、ニュースを読むための準備はどのようなことをしているかお話しします。スタジオに入ってから収録開始までは、約30分しか時間はありません。その間に、原稿の下読み、映像の確認、番組冒頭の挨拶や、読み分けをアナウンサー同士で決めること、カメラ位置の調整、音声チェックなどの準備を行います。また、生放送の場合は、1度通しリハーサルを行います。収録が終わると、アナウンスやテロップの間違いがなかったかを再度確認して放送しています。

#### ■より伝わるニュースに

アナウンサーは、記者とカメラマンが一日かけて取材してきたニュースを伝える役目があります。より正確に伝えるために、できるだけ読み間違えを減らす努力をしています。例えば、原稿にふり仮名や印を書き込んで、意識して読むようにしています。易しい漢字でも、緊張で頭が真っ白になったときに慌てないように、ふり仮名をふります。また、句読点は、耳で聞いて意味が伝わるように、読んでみて改めて打ち直しています。長い単語は間違えやすいのですが、細かく区切ることで読みやすくなるため、線を書き込んで区切って読んでいます。読む直前でもう一度原稿に目を通すことで、間違えを減らす工夫もしています。

#### ■正しい発音・イントネーションを心がける

発音・イントネーションに関しては、基本的にNHKが提唱する発音・イントネーションに準じています。スタジオにNHKアクセント辞典を置いてその都度確認しています。アナウンサーも間違いやすい発音・イントネーションとして次のようなものがあります。

(クイズ)

- ・一段落 いちだんらく
  - ・大地震 おおじしん
  - ・0 れい
  - ・0歳児 ゼロ歳児
  - ・一月
  - ・指導
  - ・キャラクター
- など

#### ■より自然に伝える

読むのと話すのとでは、抑揚が変わります。「読む」のではなく、「話す」ように読めば、より自然に聞こえて伝わりやすくなります。話し言葉の特徴は、上から下へと下降していくところです。ニュースの原稿を読む時にも、上から下に読むと自然に聞こえます。

#### ■時間ぴったりにおさめる

ニュースでは、常に押し卷きを気にしています。原稿1枚分=約30秒、2倍が1分、半分が15秒という風にして、時間の感覚をつかみます。番組終了10秒前、5秒前となってくると、ただ読んでるように見えても、心の中で秒針を刻みながら読んでいます。様々なことに気を配りながらアナウンスをしています。

#### ■話の引き出し方のコツ

アナウンサーの仕事の1つにインタビューがあります。入社当時、初めて担当したコーナーが、諏訪地域出身で各界の著名人にインタビューするコーナーでした。気を付けていたのが次のような点です。

- ・事前にどのような答えを聞きたいかを想定しておく
- ・インタビューは対話。会話のキャッチボールをする
- ・聞きたい答えが返って来なかった時は、言い方を変えて同じことを聞いていく
- ・相手の信念を聞き出す
- ・原稿を用意してもらわないようにする

色々とお話ししましたが、アナウンサーも意外と地味な仕事だと思われた方もいるかもしれません。何かのご参考になれば嬉しいです。本日はご清聴ありがとうございました。

#### ◆今後の例会日程

4/26(金)	クラブフォーラム プログラム委員会
5/3(金)	法定休日
5/10(金)	クラブフォーラム (やわらき・空へ像清掃) 卓話
5/17(金)	クラブフォーラム 関係団体活動報告
5/24(金)	ゴルフ例会